

2023年6月30日 株式会社アイスタット News Release

株式会社アイスタット マンスリーレポート - サプリメントに関するアンケート -

(調査期間:2023年6月22日)

サプリメントとは、健康食品に分類される食品で、健康食品もサプリメントも法律上の定義はなく、健康の維持増進のために利用されています。そこで、サプリメントの利用実態を知るために、株式会社アイスタット(本社:東京都杉並区、代表取締役社長:志賀保夫)は、サプリメントに関するアンケート調査を行いました。

業界最大規模のモニター数を誇るセルフ型アンケートツールFreeasy を運営するアイブリッジ 株式会社(本社:大阪府大阪市)の会員 20歳~69歳の会員300人を対象に調査を実施しました。

調査結果サマリー

- ✓ サプリメントを毎日摂取している人は2割! 今まで1度も摂取したことがない人は4割!
- ✓ サプリメントを摂取しない理由の第1位は「お金がかかる」
- ✓️ サプリメントを摂取するきっかけ・理由の第1位は「健康維持・促進のため」
- √ 摂取したサプリメントの効能は「健康維持・促進」が最多、次に「特定の栄養素の補給」
- 8割近くの人が症状の改善は「病医院」ではなく、「サプリメント」で!
- ✓ サプリメントは「効果がある」と回答した人は3割!
- ✓ サプリメントで健康被害にあったことがある人は約2割!
- ✓ サプリメントで重視する点の第1位は「効き目・有効性」、第2位は「価格」
- ✓ 負の生活習慣に該当していない人は、サプリメントを一度も摂取していない!



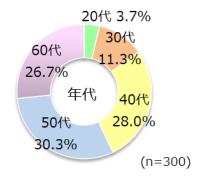
調査概要

形式	Webアンケート形式
調査期間	2023年6月22日
回答者	セルフ型アンケートツールFreeasyに登録している20歳~69歳の会員300人
調査機関	株式会社アイスタット

【回答者属性】

	全体	300名	100.0%
性	男性	183名	61.0%
別	女性	117名	39.0%
	20代	11名	3.7%
/	30代	34名	11.3%
年代	40代	84名	28.0%
10	50代	91名	30.3%
	60代	80名	26.7%
有 婚	未婚	144名	48.0%
無姻	既婚	156名	52.0%
	北海道·東北地方	25名	8.3%
居	関東地方	121名	40.3%
住	中部地方	44名	14.7%
地	近畿地方	62名	20.7%
	四国・中国・九州地方・沖縄	48名	16.0%
	会社員(正社員)	108名	36.0%
	会社員(契約・派遣社員)	28名	9.3%
	経営者·役員	7名	2.3%
	公務員(教職員を除く)	4名	1.3%
職	自営業	24名	8.0%
戦業	自由業	8名	2.7%
	医師·医療関係者	3名	1.0%
	専業主婦	32名	10.7%
	パート・アルバイト	35名	11.7%
	無職	45名	15.0%
	その他	6名	2.0%





平均年齢(50.8才)



Page 2

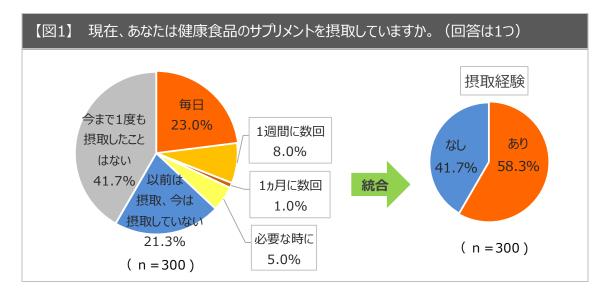
(塔0/季)



サプリメントを毎日摂取している人は2割! 今まで1度も摂取したことがない人は4割!

現在、健康食品のサプリメントを摂取しているかを聞いたところ、「今まで1度も摂取したことはない」が41.7%で最も多く、次に「毎日」の23.0%、「以前は摂取、今は摂取していない」の21.3%、「1週間に数回」の8.0%、「必要な時に」の5.0%、「1ヵ月に数回」の1.0%の順で続いた。この回答から摂取経験の有無に分類してみると、「あり(58.3%)」が「なし(41.7%)」を上回った。また、6割近くの人が摂取経験があることが明らかとなった。

年代別でみると、「毎日摂取している」を回答した人は「60代」で最も多く、年代が高くなるにつれ、多くなる傾向が見られた。



(棟%表)												
		サプリメントの	摂取状況									
		毎日	1週間に 数回	1ヵ月に 数回	必要な時に	以前は摂取 今は摂取 していない	今まで1度も 摂取した <i>こ</i> と はない	n				
	全体	23.0	8.0	1.0	5.0	21.3	41.7	300				
年代	20・30代	13.3	6.7	2.2	6.7	20.0	51.1	45				
	40代	17.9	15.5	0.0	3.6	16.7	46.4	84				
	50代	27.5	7.7	2.2	8.8	25.3	28.6	91				
	60代	28.8	1.3	0.0	1.3	22.5	46.3	80				
性別	男性	20.8	9.8	1.1	4.9	20.8	42.6	183				
	女性	26.5	5.1	0.9	5.1	22.2	40.2	117				
婚姻	未婚	21.5	7.6	0.0	5.6	21.5	43.8	144				
有無	既婚	24.4	8.3	1.9	4.5	21.2	39.7	156				
	北海道·東北地方	36.0	8.0	0.0	4.0	28.0	24.0	25				
E A	関東地方	24.8	7.4	0.0	5.0	18.2	44.6	121				
居住地	中部地方	20.5	9.1	0.0	2.3	25.0	43.2	44				
75	近畿地方	22.6	6.5	3.2	8.1	17.7	41.9	62				
	四国・中国・九州地方・沖縄	14.6	10.4	2.1	4.2	27.1	41.7	48				
職業	有職者	23.6	9.3	1.6	5.5	22.5	37.4	182				
	パート・アルバイト	5.7	5.7	0.0	2.9	22.9	62.9	35				
	専業主婦	28.1	6.3	0.0	6.3	21.9	37.5	32				
	無職・その他	29.4	5.9	0.0	3.9	15.7	45.1	51				

各項目を縦に見て最大値に彩色

※ n=30未満は参考値

▼独立性の検定 (カイ2乗検定)

 p値
 判定

 0.007
 [**]

 0.667
 []

 0.617
 []

 0.694
 []

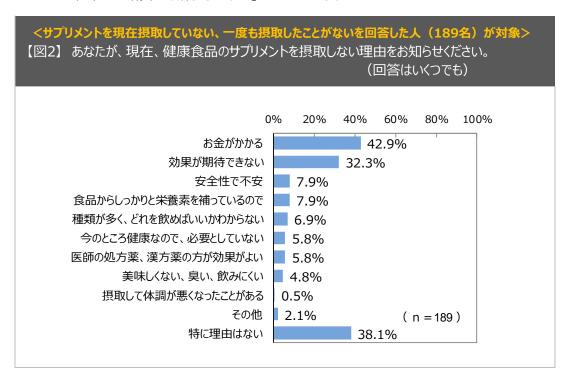
判定[*]は母集団に関連性があるといえる。 関連性があるといえるかを調べる。 クロス集計を行った結果が、母集団においても

Page 3



サプリメントを摂取しない理由の第1位は「お金がかかる」、第2位は「効果が期待できない」

サプリメントを現在摂取していない、一度も摂取したことがないと回答した189名に、摂取しない理由を複数回答で聞いたところ、「特に理由はない」を除くと、第1位は「お金がかかる」の42.9%、第2位は「効果が期待できない」の32.3%であった。



(構%表)

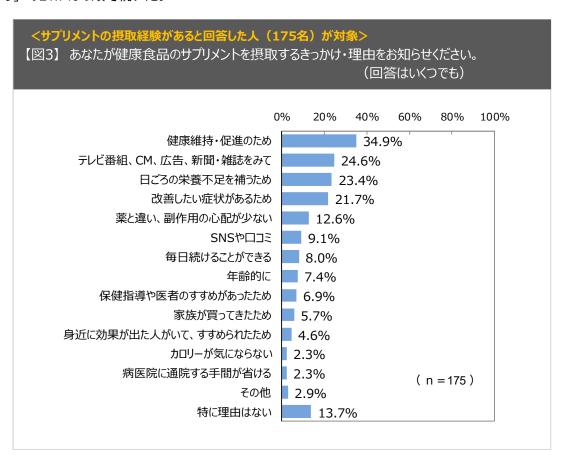
(150.00	(194 7012)												
サプリメントを摂取しない理由													
		お金が	効果が	安全性	食品から	種類が	今のとこ	医師の	美味しく	摂取し	その他	特に理	[
		かかる	期待	で不安	しっかりと	多く、ど	ろ健康	処方	ない、臭	て体調		由はな	1
			できない			れを飲め		薬、漢	い、飲み	が悪く		()	1
						ばいいか			にくい	なったこ			1
					いるので	わからな	ていない	方が効		とがある			
						(1)		果がよい					n
	全体	42.9	32.3	7.9	7.9	6.9	5.8	5.8	4.8	0.5	2.1	38.1	189
年代	20・30代	31.3	18.8	3.1	9.4	3.1	3.1	0.0	6.3	0.0	0.0	56.3	32
	40代	37.7	26.4	11.3	3.8	11.3	7.5	3.8	5.7	0.0	1.9	39.6	53
	50代	55.1	32.7	6.1	6.1	2.0	2.0	6.1	8.2	0.0	2.0	32.7	49
	60代	43.6	45.5	9.1	12.7	9.1	9.1	10.9	0.0	1.8	3.6	30.9	55
性別	男性	42.2	31.0	7.8	9.5	6.9	5.2	6.0	2.6	0.9	3.4	38.8	116
	女性	43.8	34.2	8.2	5.5	6.8	6.8	5.5	8.2	0.0	0.0	37.0	73

各項目を縦に見て最大値に彩色



サプリメントを摂取するきっかけ・理由の第1位は「健康維持・促進のため」

サプリメントの摂取経験がある175名に、摂取するきっかけ・理由を複数回答で聞いたとこ ろ、「健康維持・促進のため」が34.9%で最も多く、次に「テレビ番組、CM、広告、新聞・雑 誌をみて」の24.6%、「日ごろの栄養不足を補うため」の23.4%、「改善したい症状があるた め」の21.7%の順で続いた。



	サプリメントを摂取するきっかけ・理由																
		SNSや		薬と違		日ごろ	家族が	保健指		改善し		テレビ番	健康維	年齢的	その他	特に理	
		ロコミ	が気に	い、副	効果が		買ってき		に通院	たい症	けること	組、	持·促	C		由はな	
			ならない	作用の	出た人	不足を	たため	者のす	する手	状があ	ができる		進のた			()	
				心配が	がいて、	補うた		すめが	間が省	るため		告、新	め				
				少ない	すすめら	め		あったた	ける			聞·雑					
					れたた			め				誌をみ					
					め							τ					
	全体	9.1	2.3	12.6	4.6	23.4	5.7	6.9	2.3	21.7	8.0	24.6	34.9	7.4	2.9	13.7	
年代	20・30代	27.3	9.1	18.2	9.1	27.3	9.1	9.1	0.0	18.2	9.1	13.6	31.8	9.1	4.5	18.2	
	40代	8.9	0.0	13.3	6.7	24.4	4.4	15.6	4.4	20.0	8.9	26.7	31.1	2.2	0.0	8.9	
	50代	4.6	3.1	12.3	3.1	26.2	7.7	1.5	3.1	26.2	9.2	21.5	35.4	7.7	3.1	12.3	
	60代	7.0	0.0	9.3	2.3	16.3	2.3	4.7	0.0	18.6	4.7	32.6	39.5	11.6	4.7	18.6	
性別	男性	12.4	1.9	8.6	5.7	23.8	9.5	7.6	1.9	11.4	4.8	28.6	37.1	6.7	3.8	14.3	
	女性	4.3	2.9	18.6	2.9	22.9	0.0	5.7	2.9	37.1	12.9	18.6	31.4	8.6	1.4	12.9	

各項目を縦に見て最大値に彩色

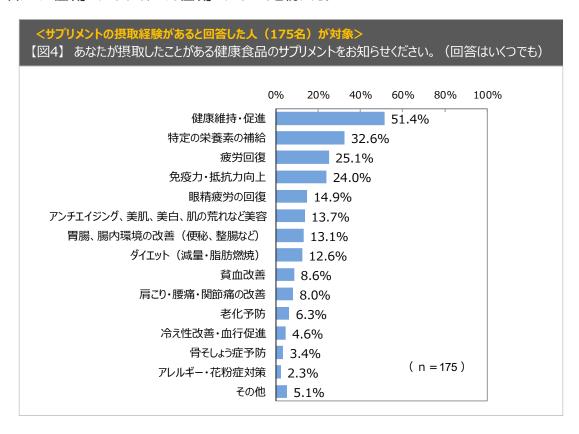
「全体」と「年代の彩色」の差の降順で並び替え ※ n=30未満は参考値

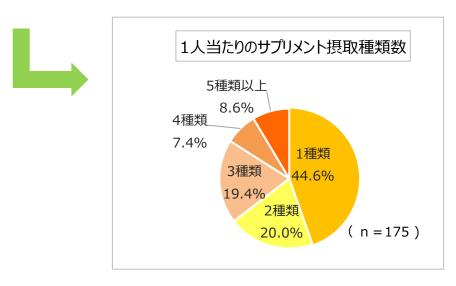


摂取したサプリメントの効能は「健康維持・促進」が最多、次に「特定の栄養素の補給」

サプリメントの摂取経験がある175名に、摂取したことがあるサプリメントの効能を複数回答で聞いたところ、「健康維持・促進」が51.4%で最も多く、次に「特定の栄養素の補給」の32.6%、「疲労回復」の25.1%、「免疫力・抵抗力向上」の24.0%の順で続いた。

1人当たりの摂取種類数を回答した個数から調べてみると、「1種類」が44.6%で最も多く、次に「2種類」の20.0%、「3種類」の19.4%と続いた。







摂取したことがあるサプリメントの効能を年代別でみると、

「ダイエット」「特定の栄養素の補給」「美容」「肩こり・腰痛・関節痛の改善」 「眼精疲労の回復」「アレルギー・花粉症対策」は「20・30代」で最も多く、 「貧血改善」「疲労回復」「冷え性改善・血行促進」は「40代」で最も多く、 「胃腸、腸内環境の改善」「免疫力・抵抗力向上」「老化予防」は「50代」で最も多く 「健康維持・促進」「骨そしょう症予防」は「60代」で最も多かった。

性別でみると、

「特定の栄養素の補給」「健康維持・促進」「免疫力・抵抗力向上」「肩こり・腰痛・関節痛の改善」「疲労回復」「冷え性改善・血行促進」「アレルギー・花粉症対策」は「男性」の方が多く、「美容」「貧血改善」「眼精疲労の回復」「ダイエット」「骨そしょう症予防」「老化予防」「胃腸、腸内環境の改善」は、「女性」の方が多かった。

(横%	境%表) 「表側項目内を縦に見て最大に彩色」・「差の降順で並び替え」・「n = 30未満は参考値」																
		摂取した	こことがあ	るサプリメ	シト の効	能											
		ダイエッ	特定の	美容	肩こり・	眼精疲	アレル	貧血改	疲労回	冷え性	胃腸、	免疫	老化予	健康維	骨そ	その他	
		٢	栄養素		腰痛・	労の回	ギー・	善	復	改善・	腸内環	力・抵	防	持·促	しょう症		
			の補給		関節痛	復	花粉症			血行促	境の改	抗力向		進	予防		
					の改善		対策			進	善	上					n
	全体	12.6	32.6	13.7	8.0	14.9	2.3	8.6	25.1	4.6	13.1	24.0	6.3	51.4	3.4	5.1	175
年代	20·30代	31.8	50.0	22.7	13.6	18.2	4.5	4.5	9.1	4.5	13.6	13.6	4.5	45.5	0.0	0.0	22
	40代	8.9	28.9	13.3	8.9	11.1	2.2	22.2	33.3	8.9	8.9	22.2	2.2	48.9	2.2	2.2	45
	50代	10.8	32.3	13.8	3.1	15.4	3.1	6.2	32.3	4.6	18.5	29.2	9.2	50.8	4.6	3.1	65
	60代	9.3	27.9	9.3	11.6	16.3	0.0	0.0	14.0	0.0	9.3	23.3	7.0	58.1	4.7	14.0	43
		•						•									
	「全体」と「彩色」の差	19.2	17.4	9.0	5.6	3.3	2.3	13.7	8.2	4.3	5.3	5.2	2.9	6.7	1.2	-8.8	

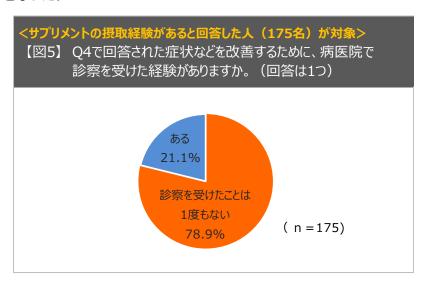
(横%	(横%表) 「表側項目内を縦に見て最大に彩色」・「差の降順で並び替え」																
摂取したことがあるサブリメントの効能																	
		特定の	健康維	免疫	肩こり・	疲労回	冷え性	アレル	美容	貧血改	眼精疲	ダイエッ	骨そ	老化予	胃腸、	その他	
		栄養素	持·促	力·抵	腰痛•	復	改善・	ギー・		善	労の回	 	しょう症	防	腸内環		
		の補給	進	抗力向	関節痛		血行促	花粉症			復		予防		境の改		
				上	の改善		進	対策							善		n
	全体	32.6	51.4	24.0	8.0	25.1	4.6	2.3	13.7	8.6	14.9	12.6	3.4	6.3	13.1	5.1	175
性別	男性	38.1	55.2	26.7	10.5	27.6	5.7	2.9	2.9	3.8	10.5	8.6	1.9	4.8	12.4	5.7	105
	女性	24.3	45.7	20.0	4.3	21.4	2.9	1.4	30.0	15.7	21.4	18.6	5.7	8.6	14.3	4.3	70
-																	
	「全体ル「彩色」の差	5.5	3.8	2.7	2.5	2.5	1.1	0.6	16.3	7.1	6.6	6.0	2.3	2.3	1.1	0.6	

(横%	(横%表) 「表側項目内を縦に見て最大に彩色」・「差の降順で並び替え」																
摂取したことがあるサブリメントの効能																	
		健康維	免疫	眼精疲	老化予	美容	骨そ	肩こり・	貧血改	アレル	特定の	胃腸、	冷え性	疲労回	ダイエッ	その他	
		持·促	力·抵	労の回	防		しょう症	腰痛・	善	ギー・	栄養素	腸内環	改善・	復	٢		
		進	抗力向	復			予防	関節痛		花粉症	の補給	境の改	血行促				
			上					の改善		対策		善	進				n
	全体	51.4	24.0	14.9	6.3	13.7	3.4	8.0	8.6	2.3	32.6	13.1	4.6	25.1	12.6	5.1	175
サプリ	毎日摂取	65.2	31.9	20.3	10.1	17.4	5.8	10.1	10.1	2.9	34.8	15.9	2.9	21.7	13.0	2.9	69
メント	毎日以外の頻度で摂取	40.5	23.8	7.1	2.4	11.9	2.4	9.5	7.1	2.4	42.9	21.4	11.9	28.6	9.5	2.4	42
771.	今は摂取していない	43.8	15.6	14.1	4.7	10.9	1.6	4.7	7.8	1.6	23.4	4.7	1.6	26.6	14.1	9.4	64
			_	_				_		_			_				
	「全体」と「彩色」の差	13.8	7.9	5.4	3.9	3.7	2.4	2.1	1.6	0.6	10.3	8.3	7.3	3.4	1.5	4.2	



8割近くの人が症状の改善は「病医院」ではなく、「サプリメント」で!

サプリメントの摂取経験がある175名に、症状を改善するために、病医院に受診したかを聞いたところ、「診察を受けたことは1度もない」が78.9%、「ある」が21.1%の結果であった。これより、8割近くの人が「病医院」ではなく、「サプリメント」で症状を改善していることが明らかとなった。



(横%表)

	- ',			
		受診状況		
		受けたことは	ある	
		1度もない		n
	全体	78.9	21.1	175
年代	20・30代	90.9	9.1	22 *
	40代	71.1	28.9	45
	50代	84.6	15.4	65
	60代	72.1	27.9	43
性別	男性	78.1	21.9	105
	女性	80.0	20.0	70

表側項目内を縦に見て最大に彩色 ※ n=30未満は参考値

(横%表)

		受診状況		
		受けたことは	ある	
		1度もない		n
	全体	78.9	21.1	175
摂	胃腸、腸内環境の改善	43.5	56.5	23 *
取	骨そしょう症予防	50.0	50.0	6 *
U	貧血改善	60.0	40.0	15 *
た	冷え性改善・血行促進	62.5	37.5	8 *
サー	肩こり・腰痛・関節痛の改善	71.4	28.6	14 [*]
プリ	ダイエット	72.7	27.3	22 *
メ	老化予防	72.7	27.3	11 *
ァ ン	眼精疲労の回復	73.1	26.9	26 *
<u>ا</u>	免疫力·抵抗力向上	73.8	26.2	42
の	疲労回復	75.0	25.0	44
効	美容	75.0	25.0	24 *
能	アレルギー・花粉症対策	75.0	25.0	4 *
	特定の栄養素の補給	75.4	24.6	57
	健康維持·促進	82.2	17.8	90
	その他	66.7	33.3	9 *

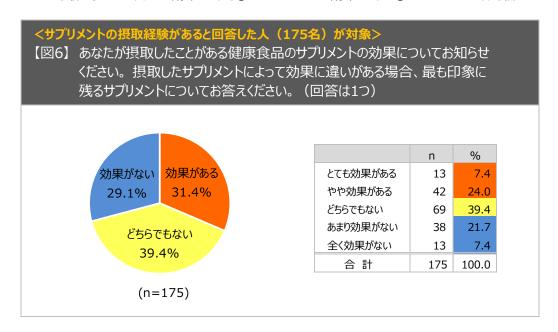
表側項目内を縦に見て最大に彩色

※ n=30未満は参考値 表頭項目の「ある」の順で並び替え



サプリメントは「効果がある」と回答した人は3割!

サプリメントの摂取経験がある175名に、効果について聞いたところ、「どちらでもない」が39.4%で最も多く、次に「効果がある」の31.4%、「効果がない」の29.1%の順で続いた。



(横%表)

		サプリメント	サプリメントの効果							
		効果が	どちらでも	効果が						
		ある	ない	ない	n					
	全体	31.4	39.4	29.1	175					
年代	20・30代	27.3	40.9	31.8	22 *					
	40代	46.7	28.9	24.4	45					
	50代	27.7	46.2	26.2	65					
	60代	23.3	39.5	37.2	43					
性別	男性	29.5	42.9	27.6	105					
	女性	34.3	34.3	31.4	70					

表側項目内を縦に見て最大に彩色 ※ n=30未満は参考値

(横%表)

		サプリメント	の効果			
		効果が	どちらでも	効果が		
		ある	ない	ない	n	
	全体	31.4	39.4	29.1	175	
サ	冷え性改善・血行促進	75.0	12.5	12.5	8	*
プ	胃腸、腸内環境の改善	60.9	26.1	13.0	23	*
IJ	貧血改善	53.3	33.3	13.3	15	*
Х	肩こり・腰痛・関節痛の改善	50.0	21.4	28.6	14	*
ン	骨そしょう症予防	50.0	33.3	16.7	6	*
<u>۱</u>	アレルギー・花粉症対策	50.0	25.0	25.0	4	*
の効	美容	41.7	33.3	25.0	24	*
能	免疫力·抵抗力向上	40.5	38.1	21.4	42	
HC	眼精疲労の回復	38.5	30.8	30.8	26	*
	疲労回復	36.4	31.8	31.8	44	
	ダイエット	36.4	45.5	18.2	22	*
	老化予防	36.4	27.3	36.4	11	*
	健康維持·促進	34.4	40.0	25.6	90	
	特定の栄養素の補給	29.8	50.9	19.3	57	
	その他	0.0	55.6	44.4	9	*
		murt — 1 /			,	

表側項目内を縦に見て最大に彩色

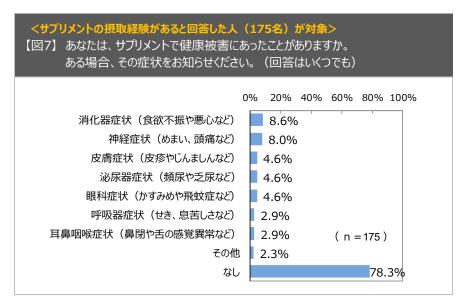
※ n=30未満は参考値

表頭項目の「ある」の順で並び替え



サプリメントで健康被害にあったことがある人は約2割!

サプリメントの摂取経験がある175名に、サプリメントで健康被害にあった症状を複数回答で聞いたところ、「なし」が78.3%で最も多く、8割近くの人が健康被害にあっていないことが明らかとなった。一方、健康被害にあった人で最も多かった症状は、「消化器症状(食欲不振や悪心など)」の8.6%、次に「神経症状(めまい、頭痛など)」の8.0%と続いた。



構	٥/،	表)	
150	/0	1X)	

		サプリメントで仮	8.6 4.6 8.0 4.6 2.9 2.9 4.6 2.3 78.3 4.5 9.1 13.6 9.1 4.5 13.6 0.0 0.0 68.2 17.8 8.9 17.8 8.9 8.9 4.4 8.9 0.0 68.9 6.2 1.5 3.1 3.1 0.0 0.0 4.6 3.1 83.1 4.7 2.3 2.3 0.0 0.0 0.0 2.3 4.7 86.0											
		消化器症状	皮膚症状	神経症状	泌尿器症状	呼吸器症状		眼科症状	その他	なし				
							状				n			
	全体	8.6	4.6	8.0	4.6	2.9	2.9	4.6	2.3	78.3	175			
年代	20·30代	4.5	9.1	13.6	9.1	4.5	13.6	0.0	0.0	68.2	22 *			
	40代	17.8	8.9	17.8	8.9	8.9	4.4	8.9	0.0	68.9	45			
	50代	6.2	1.5	3.1	3.1	0.0	0.0	4.6	3.1	83.1	65			
	60代	4.7	2.3	2.3	0.0	0.0	0.0	2.3	4.7	86.0	43			
性別	男性	11.4	5.7	8.6	5.7	3.8	2.9	3.8	3.8	74.3	105			
	女性	4.3	2.9	7.1	2.9	1.4	2.9	5.7	0.0	84.3	70			

各項目を縦に見て最大値に彩色

※ n=30未満は参考値

(構%表				
(作曲が)ママ	/+##	07	=	٠
	(作由	4/0	70	

		サプリメントで依	建康被害にあった	た経験							ĺ
		消化器症状	皮膚症状	神経症状	泌尿器症状	呼吸器症状	耳鼻咽喉症	眼科症状	その他	なし	ĺ
							状				n
	全体	8.6	8.0	4.6	4.6	4.6	2.9	2.9	2.3	78.3	175
	アレルギー・花粉症対策	25.0	25.0	25.0	25.0	0.0	25.0	25.0	0.0	25.0	4 *
摂	冷え性改善・血行促進	37.5	25.0	12.5	12.5	12.5	0.0	12.5	0.0	37.5	8 *
取	胃腸、腸内環境の改善	30.4	26.1	13.0	8.7	4.3	4.3	0.0	0.0	47.8	23 *
し	肩こり・腰痛・関節痛の改善	21.4	14.3	7.1	14.3	7.1	7.1	7.1	0.0	57.1	14 *
た	骨そしょう症予防	16.7	16.7	0.0	16.7	0.0	16.7	16.7	0.0	66.7	6 *
サ	免疫力·抵抗力向上	16.7	9.5	7.1	7.1	9.5	4.8	2.4	2.4	69.0	42
プ	特定の栄養素の補給	10.5	12.3	8.8	8.8	1.8	5.3	1.8	3.5	71.9	57
IJ	貧血改善	6.7	20.0	13.3	13.3	0.0	13.3	6.7	0.0	73.3	15 *
X	疲労回復	18.2	4.5	4.5	6.8	6.8	2.3	0.0	2.3	75.0	44
	眼精疲労の回復	11.5	3.8	0.0	0.0	3.8	3.8	7.7	0.0	80.8	26 *
	健康維持·促進	8.9	8.9	4.4	3.3	4.4	3.3	2.2	3.3	81.1	90
の	その他	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	88.9	9 *
効能	老化予防	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	90.9	11 *
HE	ダイエット	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	95.5	22 *
	美容	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	95.8	24 *

各項目を縦に見て最大値に彩色

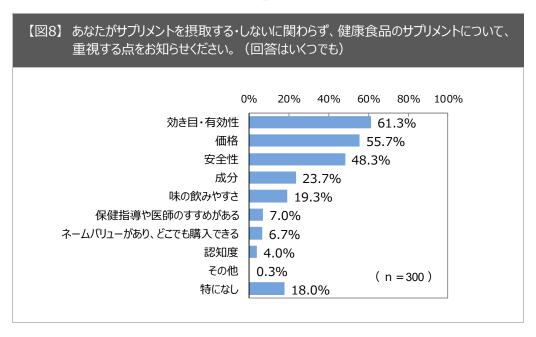
「なし」で並び替え

※ n=30未満は参考値



サプリメントで重視する点の第1位は「効き目・有効性」、第2位は「価格」

サプリメントで重視する点を複数回答で聞いたところ、「効き目・有効性」が61.3%で最も多く、次に「価格」の55.7%、「安全性」の48.3%、「成分」の23.7%の順で続いた。 摂取状況別にみると、「毎日摂取している人」ほど「安全性」「効き目・有効性」「価格」 「味の飲みやすさ」「認知度」の回答が多く、「毎日ではないが摂取の人」ほど「成分」 「ネームバリューがあり、どこでも購入できる」の回答が多かった。



(横%表	₹)											
		サプリメントで	重視する点									
		効き目・有 効性	価格	安全性	成分	味の飲みや すさ	保健指導 や医師のす すめがある	ネームバ リューがあ り、どこでも	認知度	その他	特になし	
								購入できる				n
	全体	61.3	55.7	48.3	23.7	19.3	7.0	6.7	4.0	0.3	18.0	300
年代	20·30代	44.4	40.0	33.3	20.0	15.6	11.1	2.2	6.7	2.2	26.7	45
	40代	57.1	54.8	48.8	27.4	25.0	7.1	9.5	8.3	0.0	17.9	84
	50代	67.0	64.8	56.0	25.3	23.1	5.5	8.8	1.1	0.0	13.2	91
	60代	68.8	55.0	47.5	20.0	11.3	6.3	3.8	1.3	0.0	18.8	80
性別	男性	60.7	56.3	43.2	22.4	16.4	4.4	8.2	4.4	0.0	19.1	183
	女性	62.4	54.7	56.4	25.6	23.9	11.1	4.3	3.4	0.9	16.2	117
		各項目を縦に	見て最大値に	彩色	_	_	·			·		

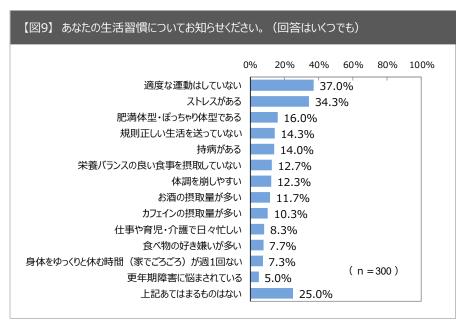
(横%表	₹)													
		サプリメント	メントで重視する点											
		安全性	効き目・有 効性	価格	味の飲みや すさ	認知度	成分	ネームバ リューがあ	保健指導 や医師のす	その他	特になし			
								り、どこでも 購入できる	すめがある			r		
全体		48.3	61.3	55.7	19.3	4.0	23.7	6.7	7.0	0.3	18.0	30		
	毎日摂取	71.0	81.2	72.5	30.4	7.2	39.1	7.2	2.9	1.4	1.4	69		
サブリ	上記以外の頻度で摂取	64.3	76.2	59.5	26.2	2.4	42.9	11.9	2.4	0.0	2.4	42		
メント	今は摂取していない	43.8	68.8	60.9	15.6	4.7	21.9	10.9	6.3	0.0	9.4	64		
	今まで1度も摂取したことはない	32.8	41.6	42.4	12.8	2.4	9.6	2.4	11.2	0.0	36.8	125		
		各項目を縦り	こ見て最大値に	彩色	差の降順で並	び替え								
全体 48.3 61.3 55.7 19.3 4.0 23.7 6.7 7.0 0.3 18.0 毎日摂取 71.0 81.2 72.5 30.4 7.2 39.1 7.2 2.9 1.4 1.4 上記以外の頻度で摂取 64.3 76.2 59.5 26.2 2.4 42.9 11.9 2.4 0.0 2.4 今は摂取していない 43.8 68.8 60.9 15.6 4.7 21.9 10.9 6.3 0.0 9.4														



負の生活習慣に該当していない人は、サプリメントを一度も摂取していない!

マイナスイメージの生活習慣をあげ、該当する人のサプリメント摂取状況を調べた。

「ストレスがある」「適度な運動はしていない」「体調を崩しやすい」「肥満体型・ぽっちゃり体型である」「身体をゆっくりと休む時間(家でごろごろ)が週1回ない」「更年期障害に悩まされている」「持病がある」「規則正しい生活を送っていない」を回答した人は、サプリメントを「毎日摂取」が多かった。一方、マイナスイメージの生活習慣に該当しない人は(上記あてはまるものはない)、サプリメントを「一度も摂取したことがない」が最も多かった。



(横%表	()															_
		生活習慣	į													
		ス	い適	体	ち 肥	な休身	さ更	持	送 規	量力	が食	で仕	いお	いい栄	の上	
			な 度	調		いむ体	れ年	病	っ則	がフ	多べ	日事	酒	な食養	は記	
		レ	いな	を	り体	時を	て期	が	て正	多ェ	い物	々や	の	い事バ	なあ	1
		ス	運	崩	体 型	間ゆ	い障	あ	いし	いイ	の	忙育	摂	をラ	いて	
		が	動	U	型・	がっ	る害	る	ない	ン	好	し児	取	摂ン	は	
		あっ	は	45	でぽ	週く	(5		い生	ر ص	き	() ·	量	取ス	ま	
		る	<u> </u>	すい	あつ	1 9	悩		活 を	摂 取	嫌い	介護	が 多	しの	る も	1
			τ	()	る	回と	ま		Œ	ДX	(1)	喪	9	て良	Ð	r
	全体	34.3	37.0	12.3	16.0	7.3	5.0	14.0	14.3	10.3	7.7	8.3	11.7	12.7	25.0	300
	毎日摂取	46.4	47.8	20.3	23.2	13.0	8.7	17.4	17.4	11.6	13.0	13.0	15.9	14.5	11.6	69
サプリ	毎日以外の頻度で摂取	40.5	42.9	9.5	14.3	11.9	4.8	9.5	16.7	21.4	14.3	14.3	16.7	16.7	7.1	42
メント	今は摂取していない	32.8	40.6	17.2	17.2	3.1	6.3	17.2	17.2	7.8	6.3	6.3	10.9	21.9	23.4	64
	今まで1度も摂取したことはない	26.4	27.2	6.4	12.0	4.8	2.4	12.0	10.4	7.2	3.2	4.8	8.0	5.6	39.2	125
		各項目を終	従に見て最ま	大値に彩色	ı	差の降順で	並び替え									
	「全体」と「彩色」の差	12.0	10.8	8.0	7.2	5.7	3.7	3.4	3.1	11.1	6.6	6.0	5.0	9.2	14.2	
	独立性の検定: p値	0.034	0.022	0.020	0.231	0.059	0.264	0.510	0.438	0.059	0.028	0.095	0.272	0.010	0.000	
	独立性の検定:判定	[*]	[*]	[*]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[*]	[]	[]	[**]	[**]	
	相関係数:クラメール連関係数	0.170	0.179	0.181	0.120	0.158	0.115	0.088	0.095	0.158	0.174	0.146	0.114	0.195	0.302	

判定に彩色がある項目は、母集団においても関連性があるといえるかを調べる。



サマリーレポートはこちらを参照ください。 こちらを参照ください.

https://istat.co.jp/investigation/2023/6/result

統計分析研究所 株式会社アイスタットについて

【株式会社アイスタット(統計分析研究所)会社概要】

- ◇所在地 〒166-0011 東京都杉並区梅里1-22-26 パラドール東高円寺3F (旧YTビル)
- ◇設立 2011年6月2日
- ◇代表者 代表取締役社長 志賀 保夫 / 代表取締役会長 菅 民郎
- ◇事業内容 株式会社アイスタット(統計分析研究所)は、統計学 を礎とした情報サービス業 に従事しています。
- ◆本調査・弊社事業などに関するお問合せ先◆

統計分析研究所 株式会社アイスタット https://istat.co.ip/

総務部 橋本 有子 (somu@istat.jp) TEL: 03-3315-7637/FAX: 03-3315-7660

サービスのご案内

株式会社アイスタット(統計分析研究所)は、統計学を礎とした情報サービス業に 従事しています。「わかりやすい統計学」をモットーに、8つのコア・サービスを みなさまにご提供いたします。

